

會社

一律同意或二值三モト認ムヨシ今社ハヨシ情報ト事定ト主即ニ確信ヲ以テ新策動ニ因ルモト認ムル

組 合
一部策動有テ煽動ニ依ルモト主張セラレカ此席上ニ於テ策動ノ果實の事定テ告ガセラト後ニ

會社

其ノ其ハ個人の問題ニ在リモト以テ連座ニ會社ノ言ヲ信シラレタシ

組 合

現在ノ代表ハアイドル制度施行當時務代以來使書負側ハ姓名有テ支那新事會ハ決議ニ基キ選定シタルモ
ノモテ會社ハ組合ヲ久認セラルル以上代表者認ハカテト認マラルルカ如何

會社

會社ハ労働組合ヲ認テ従来ヨリ団体交渉ヲシテ米リタルモ、ヨシ組合認テ、臺灣島上ニ在リテ是等ノ組合ハ在場
ニ選出セラレタル代表ト選今日、妙々黨我黨等所シカレ為テ、代表中ニ此等ノトハ會社ハ権限的ニ交渉ヲ談話性
ナキモト認ム

組 合

議者若クハ五名ノ心理ヲ觀察セテ、其ノ代表者中ニ議者若クハ此等ノ組合ハ在場ノ權限的ニ交渉ヲ談話性
ルニ不能ト考ヘルハ、然ラズ思フ故ニ、辭職者中ノ一任ノ代表ハ認マラルルカ、意思ナキヤ

會社

總 務 部
總務部ノ団体交渉ヲ為シ居ル以上、其ノ議者若クハ利害及政也、此等ヲ得ルモト認ムル以上、其ノ議者若クハ
ハ代表ハ認ムル難シ

組 合

黨我辭職トシテ議者シテ其理由ニ黨我ハ在リ是等の事實ヲ事定セラレ度ニ面其ノ事實ノ新ニテ、其ノ組合トシテ
相考所ノ爲メノ要アリト認ム

會社

休業前ノ代表者トシテ其選定罷業ニ又テ場中ニ存テ其代表者トシテ其選定罷業ニ又テ場中ニ存テ其代表者トシテ
此等選定罷業ノ利益シタルモ、其選定罷業ノ利益セラルルカ、其選定罷業ノ利益セラルルカ、其選定罷業ノ利益セラルルカ

組 合

今後更ニ組合ハ機關ニ於テ辭職者中ヨリ代表選出セラレタル場中ニ於テ其選定罷業ノ利益セラルルカ